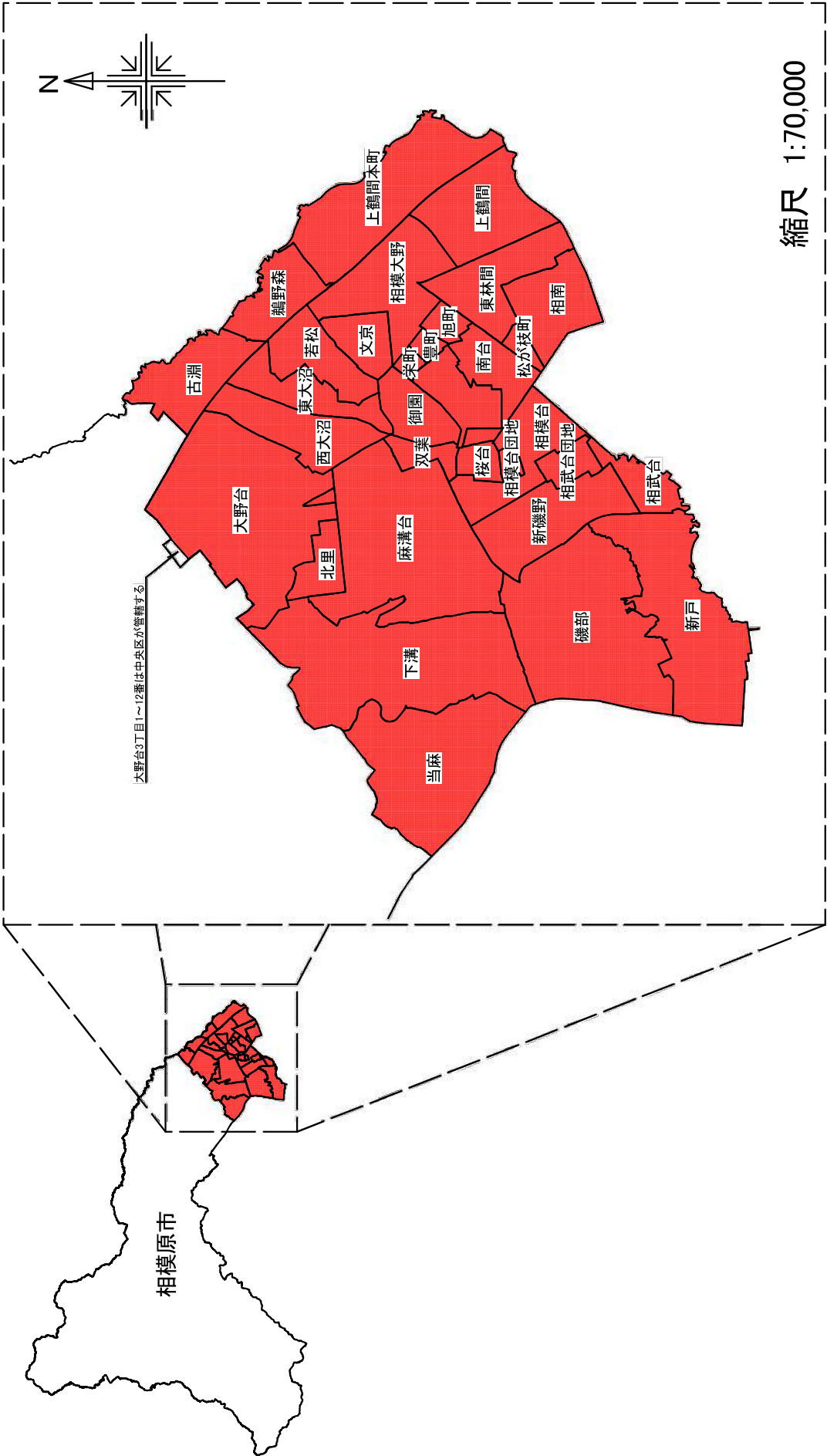



令和 6 年度 設 計 積 算 書 表 紙 ( 当 初 )						
<支出科目>						
款						
項						
目						
目の細目						
節						
<合併区分情報>						
合併処理設定	しない					
	区 分 1					
	区 分 2					
	区 分 3					
	区 分 4					
	区 分 5					
	区 分 6					
	区 分 7					
	区 分 8					
	区 分 9					
<全体金額情報>						
	当初官積算額 (a)	当初請負額(b1) 前回変更請負額(b2)	今回変更官積算額 (c)	今回変更請負額 (d)=(b1)/(a)×(c)	増減 (d)-(b1) or (b2)	備 考
本工事費						
工事価格						
消費税等相当額						

# 位置図(南区)



令和 6 年度 設 計 積 算 書 表 紙 ( 当 初 )				
経費等情報	主たる工種	舗装工事		
	施工地域・工事場所区分	大都市(2)		
	イメージアップ計上区分	計上しない		
	緊急工事による補正	補正しない		
	前払金支出割合	補正しない		
	契約保証の方法	金銭的補償		
	間接工事費率補正(上記「施工地域・工事場所区分」、「契約保証」以外で補正がある場合)			
	共通仮設費率補正	0.00%		
	現場管理費率補正	0.00%		
	一般管理費率補正	0.00%		
	間接労務費・工場管理費計上区分			
	土木工事標準積算基準書 適用年版	令和6年7月1日適用		
	土木工事資材等単価表 適用年版	令和7年3月1日基準		
	週休割増補正区分	月単位(現場閉所)		
ICT施工補正区分	補正しない			
積算数量等情報	名称	採用数量	単位	備考
(その他情報欄)				

令和6年度 県市道維持補修業務委託(南区その2) 設計数量及び単価比率表

No.	工 種	設計数量	単位	単価比率(%) (小数点第3位切上げ)
1	人力掘削(床掘)	10	m3	98.02
2	機械掘削積込	10	m3	11.39
3	再生砂埋戻し	10	m3	51.81
4	残土処理工	10	m3	162.00
5	残土処理工	10	m3	100.44
6	舗装版切断工	10	m	9.56
7	舗装版取壊し工(人力)	10	m2	48.21
8	舗装版取壊し工	11	m2	12.10
9	コンクリート取壊し工(無筋)	5	m3	406.79
10	廃材処理工2t(人力積込)As	10	m3	76.75
11	廃材処理工4t(機械積込)As	10	m3	46.81
12	廃材処理工2t(人力積込)路盤	10	m3	66.68
13	廃材処理工4t(機械積込)路盤	16	m3	39.88
14	廃材処理工2t(人力積込)二次	10	m3	113.58
15	不陸整正工(人力+小型バックホウ)	8	m2	6.14
16	下層路盤工(RC-40), t=20cm	50	m2	9.10
17	上層路盤工(RM-40), t=15cm	50	m2	9.00
18	切削ローリー工(密改Ⅱ), t=5cm	100	m2	26.93
19	舗装打換工(表)4(不)3	100	m2	30.02
20	舗装打換工(表)5(不)3	40	m2	24.50
21	舗装打換工(表)5(不)3, 小型	40	m2	33.20
22	車道舗装工(再密), t=5cm, 人力	20	m2	24.87
23	舗装目地設置工	11	m	3.45
24	L型側溝布設替え工	5	m	100.00
25	U型側溝用L型布設替え工	5	m	100.44
26	U型側溝設置工	5	m	64.28
27	甲蓋架渡工	5	枚	24.80
28	現場打甲蓋工	5	m	47.85
29	L型側溝設置工	5	m	134.40
30	U型側溝設置工	5	m	236.12
31	U型縁塊設置工	3	m	568.33
32	横断ドレーン側溝設置工	5	m	432.08
33	A・B雨水樹工	5	箇所	892.03
34	雨水樹等縁塊布設替え工	5	箇所	380.59
35	取付管布設工	5	箇所	266.41
36	樹接続工	4	箇所	32.28
37	区画線設置工(実線15cm, 白)	50	m	3.22
38	区画線設置工(セパ730cm, 白)	50	m	6.25
39	区画線設置工(セパ745cm, 白)	52	m	8.14
40	区画線設置工(矢印記号文字, 白)	52	m	7.40
41	区画線設置工(矢印記号文字, 黄)	51	m	8.21
42	溶融噴射式カラー舗装	10	m2	47.29
43	人孔蓋調整工	3	箇所	852.21
44	ゲラントマンホール-25	3	組	710.30
45	交通誘導警備員	20	人日	153.70
46	路面切削機運搬	2	回	963.22
小 計				
消費税及び地方消費税相当額		10	%	
総 価 計				

令和 6年度 県市道維持補修業務委託(南区その2) 基準工種単価算出表

No.	工 種	単 価	数 量	直接工事費	諸 経 費	工事価格 (万円止)	設計単価	単価比率(%) (小数点第3位 切上げ)
		A	B	C=A×B	D	E=(C+D)	(E÷B)	
24	L型側溝布設替え工		81				円	100.00

No.	工 種	安全費 (積上分)	共通仮設比 率	共通仮設費 (率分)	共通仮設費	純工事費	現場管理費 率	現場管理費	工事原価	一般管理費 率	一般管理費	諸経費計
		F	G	H=(W×G)	I=(F+H)	J=(C+I)	K	L=(X×K)	M(J+L)	N	O=(Y×N)	D=(I+L+O)
24	L型側溝布設替え工											

No.	工 種	廃材数量	単 価	共通仮設	直接工事費 の3%	対象補正額	共通仮設費 対象額	現場管理費 対象額	一般管理費 対象額
		P	Q	T=(P×Q)×B	U=C×0.03	V=U-T(V<0)	W=V+C	X=V+J	Y=V+M
24	L型側溝布設替え工								

令和6年度 県市道維持補修業務委託(南区その2) 契約単価算出表

No.	基準工種 (100%とする)	単価
24	I型側溝布設替え工	円

No.	工 種	種	単位	比率 (%)	契約単価
1	人力掘削 (床掘)				
2	機械掘削積込	バックホU. 28m3	m3	98.02 %	円
3	再生砂理戻し	バックホU. 28m3, 機械投入・クッパ 締固	m3	11.39 %	円
4	残土処理工	市指定処分2tダンプ 運搬 (人力積込)	m3	51.81 %	円
5	残土処理工	市指定処分4tダンプ 運搬 (機械積込)	m3	162.00 %	円
6	舗装版切断工	切断厚15cm以下、濁水処理 (2t) 含む	m	100.44 %	円
7	舗装版取壊し工 (人力)	人力取壊し, 40mm< t ≤ 100mm	m2	9.56 %	円
8	舗装版取壊し工	バックホU. 28m3, 機械取壊し	m2	48.21 %	円
9	コンクリート取壊し工 (無筋)	人力施工, 廃材処理含む	m3	12.10 %	円
10	廃材処理工 2t (人力積込) As	アスカルト機, 2tダンプ (人力積込)	m3	406.79 %	円
11	廃材処理工 4t (機械積込) As	アスカルト機, 4tダンプ (機械積込)	m3	76.75 %	円
12	廃材処理工 2t (人力積込) 路盤	路盤材, 2tダンプ (人力積込)	m3	46.81 %	円
13	廃材処理工 4t (機械積込) 路盤	路盤材, 4tダンプ (機械積込)	m3	66.68 %	円
14	廃材処理工 2t (人力積込) 二次	コンクリート二次製品, 2tダンプ (人力積込)	m3	39.88 %	円
15	不陸整正工 (人力+小型バックホ)	舗足材無, 人力補助, 振動ロープ 締固め	m2	113.58 %	円
16	下層路盤工 (RC-40), t=20cm	RC-40, t=20cm, 小規模	m2	6.14 %	円
17	上層路盤工 (RM-40), t=15cm	RM-40, t=15cm, 小規模	m2	9.10 %	円
18	切削オーバーレイ工 (密改II), t=5cm	密粒 (20) 改質II型5cm, 切削5cm, 廃材処理含む, 摺付無し	m2	9.00 %	円
19	舗装打換工 (表) 4 (不) 3	再生密粒度 (13) 4cm, 不陸整正工 (RM-40) 3cm, 小型車, 廃材処理含む	m2	26.93 %	円
20	舗装打換工 (表) 5 (不) 3	再生密粒度 (13) 5cm, 不陸整正工 (RM-40) 3cm, 廃材処理含む	m2	30.02 %	円
21	舗装打換工 (表) 5 (不) 3, 小型	再生密粒度 (13) 5cm, 不陸整正工 (RM-40) 3cm, 小型車, 廃材処理含む	m2	24.50 %	円
22	車道舗装工 (再密), t=5cm, 人力	再生密粒度 (13) 5cm, 人力施工, フライコート	m2	33.20 %	円
23	舗装目地設置工	成型目地材設置	m	24.87 %	円
24	I型側溝布設替え工	I型 (300A) 既存基礎利用, 据付撤去	m	3.45 %	円
25	II型側溝用I型布設替え工	II300用, 据付撤去	m	100.00 %	円
26	II型側溝設置工	240用	m	100.44 %	円
27	甲蓋架渡工	一種甲蓋, 240用	枚	64.28 %	円
28	現場打申蓋工	側溝用埋設型枠300用, DI3, 早強24-8	m	24.80 %	円
29	I型側溝設置工	I300A, 土工有	m	47.85 %	円
30	II型側溝設置工	II300用, 土工有	m	134.40 %	円
31	II縁塊設置工	II300用, 土工有	m	236.12 %	円
32	幅断レーザク 側溝設置工	240用, 土工有	m	568.33 %	円
33	A・B雨水樋工	土工有	m	432.08 %	円
34	雨水樋等縁塊布設替え工	縁塊交換	箇所	892.03 %	円
35	取付管布設工	Φ200, 5箇所未満, 3m未満補正有	箇所	380.59 %	円
36	樹液線工		箇所	266.41 %	円
37	区画線設置工 (実線15cm, 白)	溶融式	m	32.28 %	円
38	区画線設置工 (セツク30cm, 白)	溶融式	m	3.22 %	円
39	区画線設置工 (セツク745cm, 白)	溶融式	m	6.25 %	円
40	区画線設置工 (矢印記号文字, 白)	溶融式	m	8.14 %	円
41	区画線設置工 (矢印記号文字, 黄)	溶融式	m	7.40 %	円
42	溶融噴射式カラー舗装	100m未満 (材工共)	m	8.21 %	円
43	人孔蓋調整工	事前調整 AS厚 5cm、無収縮モルタル使用、調整リング有	m2	47.29 %	円
44	ゲオグッドマホート-25	製品購入費のみ	箇所	852.21 %	円
45	交通誘導警備員	交通誘導警備員B, 昼間	組	710.30 %	円
46	路面切削機運搬	往復分	人日	153.70 %	円
			回	963.22 %	円

第0005号 下位内訳書  
AMA0050 排水工

1 式 当り  
適用年版 T0703  
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0290) 24 L型側溝布設替え工 L型(300A)既存基礎利用, 撤去据付	1	m			第0055号単価表
(SJ0300) 25 LU側溝用L型布設替え工 LU300用, 撤去据付	1	m			第0057号単価表
(SJ0310) 26 U型側溝設置工 240用	1	m			第0059号単価表
(SJ0320) 27 甲蓋架渡工 二種甲蓋, 240用	1	枚			第0061号単価表
(SJ0330) 28 現場打甲蓋工 側溝用埋設型枠300用, D13, 早強24-8	1	m			第0063号単価表
(SJ0340) 29 L型側溝設置工 L300A(土工有り)	1	m			第0066号単価表
(SJ0350) 30 LU側溝設置工 LU300用(土工有り)	1	m			第0072号単価表
(SJ0360) 31 LU縁塊設置工 LU300用(土工有り)	1	m			第0075号単価表
(SJ0370) 32 横断グレチング側溝設置工 240用(土工有り)	1	m			第0077号単価表
(SJ0380) 33 A・B雨水柵工 土工有り	1	箇所			第0080号単価表
(SJ0390) 34 雨水柵等縁塊布設替え工 縁塊交換	1	箇所			第0082号単価表
(SJ0410) 35 取付管布設工 Φ200, 5箇所未満, 3m未満補正あり	1	箇所			第0084号単価表
(SJ0420) 36 柵接続工	1	箇所			第0086号単価表

第0054号
単価表

1,000
m
当り

SJ0280
23 舗装版目地設置工

適用年版
T0703

成型目地材設置
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(UZD004000110) 成型目地材 幅35mm*厚5mm		m			
	1,000				
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)		式			
	1				
合 計					
		m			整数止め切捨て 円／m
	1				

第0055号
単価表

10
m
当り

SJ0290
24 L型側溝布設替え工

適用年版
T0703

L型(300A)既存基礎利用,撤去据付
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB222710) ﾌﾚｷﾞｽﾄL形側溝(製品長 0.6m/個)		m			第0056号単価表
	10				
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)		式			
	1				
合 計					
		m			整数止め切捨て 円／m
	1				

第0056号 単価表 機労材構成比情報  
CB222710 プレキャストL形側溝(製品長 0.6m/個)

1 m 当り  
適用年版 T0703

名 称 / 規 格	東 京 単 価	構 成 比	地 区 単 価	明 細 情 報	摘 要
バックホウ(クローラ) [標準・クレーン機能付き]			【損料】		M000202062
排ガス型(第1次) 山積0.45m3 2.9t吊	M000202062				
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
特殊作業員					R0101
	R0101				
鉄筋コンクリートL型側溝 300A					Y000300000 -00026
400*105(155)*600	Z002304002				
軽油					Z006702002
	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m	当り		円/m	
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 作業区分	3		据付・撤去		
J02 基礎碎石の有無	2		無し		
J03 L形側溝の種類	10		各種		
J04 費用の内訳	1		全ての費用		

登 録 単 価 一 覧 表

単価コード	名 称	単 位	適用年版	単 価	資源区分	管理費区分	摘 要
TJ0010	ケミカルアンカー R-16N	本	T0703	401	資材単価	全間接費対象	
Y000300000 -00026	鉄筋コンクリートL型側溝 300A 400*105(155)*600	個	T0703	2,170	資材単価	全間接費対象	
Y000300000 -00027	LU用L型側溝 300用 400*105(155)*600	個	T0703	2,210	資材単価	全間接費対象	
Y000300000 -00029	縁塊及び蓋 300用 グレーチング T-2 (ビシンシ)	組	T0703	25,800	資材単価	全間接費対象	
Y000300000 -00030	横断用U型グレーチング T-20 240用	組	T0703	37,600	資材単価	全間接費対象	
Y001102000 -00025	再生アスファルト混合物 再生密粒度AS混合物(13)小型車	t	T0703	12,400	資材単価	全間接費対象	
Z002306002 -00028	鉄筋コンクリートU型 300A 300*240*600	個	T0703	1,860	資材単価	全間接費対象	

## 現 場 説 明 書

委託名 県市道維持補修業務委託（南区その２）

### 1. 配布図書

契約条件になるもの

■ 設計積算書（表紙）	1 式	■ 位置図	1 式
■ 契約単価算出表	1 式	■ 現場説明書	1 式
■ 仕様書	1 式	■ 土木工事仕様書等一覧（※１）	1 式

※１ 土木工事仕様書等は市ホームページに掲載されています。

（掲載先）トップページ≫市政情報≫公共工事の技術・積算

契約条件にならないもの

- 積算参考図書 1 式
  - ・積算諸条件調書
  - ・基準工種単価算出表
  - ・設計数量及び単価比率表
  - ・設計積算書の単価表まで

### 2. 入札価格及び契約方法

#### （１）入札価格

入札価格は、契約単価算出表の基準工種「No.24 L型側溝布設替え工」の経費を含んだ単位あたりの単価（ただし、消費税を除く。）です。

なお、基準工種の単価算出にあたっては、円止め（１円未満切り捨て）で算出します。

#### （２）契約の方法

この契約は、単価契約です。各工種の単価は、基準工種の入札価格を１００％として、契約単価算出表の比率により算出し、円止め（１円未満切り捨て）とします。また、契約にあたっては、概算設計金額（消費税を含む。）に落札率を掛けたもの（以下「発注上限額」という。発注上限額は万円止めとします。）の１０分の１以上の契約保証金を納付し、契約単価表を付して契約を行うものです。ただし、契約規則第３４条のいずれかに該当する場合には、契約保証金の全部又は一部を納付させないことができます。また、契約規則第３５条のいずれかに該当する場合には、契約保証金に代わる担保が行われたものとします。なお、発注上限額は指示の限度額であり、確定金額ではありません。そのため、本市の都合により、指示書に基づく契約金額の合計額が、発注上限額に満たない場合が生じても、異議の申出又は損害賠償の請求をすることはできません。

#### （３）仕様書等

土木工事共通特記仕様書「２８．土木工事完成図書の簡素化に関する共通特記仕様書」の対象とします。（市ホームページを参照）

### 3. 施工の条件明示

- ・特別な指示がない限り指示順の着手とし、工種は道路標準構造図の通りとします。
- ・交通誘導警備員は、施工箇所ごとに適時配置してください。
- ・緊急対応を指示することがあるので、対応できる体制を必ず整えて下さい。
- ・建設発生土は東清砒業有限会社（協定単価：４，２９０円／m<sup>3</sup>）への指定処分とします。
- ・１施工箇所当りの規模としては、請求金額で概ね２５０万円以下とします。

# 維持補修業務委託仕様書

## 総 則

- 1 この仕様書は、相模原市が発注する維持補修業務委託に適用する。
- 2 この仕様書に定めのない事項は、相模原市土木工事共通仕様書を適用する。

## 指示及び施工

- 1 受注者は、監督員と十分協議し、その指示によらなければならない。指示は、指示書の期間内においてその都度、工種指示一覧表にて指示するものとする。また、日々の施工予定を監督員へ工程を連絡するものとする。
- 2 受注者は、使用機材等の搬入、搬出及び、施工等にあたり、現場若しくは周辺の道路を損傷し、あるいは汚損することのないよう務めるとともに、第三者に損害を与えることのないよう十分注意しなければならない。
- 3 本業務の管理基準については、相模原市土木工事施工管理基準及び土木工事写真管理基準を適用する。

### 4 舗装道補修

受注者は、施工にあたり、路面に滞水することのないよう縦横断勾配等を考慮するとともに既設舗装、既設構造物の打継目部分にあっては段差、振動、亀裂等が生じないように入念に施工しなければならない。特に、人孔蓋等占用物件の周辺の勾配には注意し施工すること。

### 5 構造物小規模補修

受注者は、施工にあたり、道路境界標（プレート標等）の確認を入念に行うとともに、構造物の施工前に控え点を設置し、監督員の確認を得ること。復元に当たっては、その控え点から設置し、設置後、監督員の確認を得ること。

民々の境界標については現状のままで施工すること。また、やむを得ず入れ換えが必要な場合は、施工時及び復元時に関係地権者と立会い（確認）のうえで行うこと。

### 6 その他

受注者は、不陸整正等の砂利道補修にあたり、民地の高さには十分注意すると共に、占用物に支障をきたさないよう施工すること。

## 特殊工種（契約以外の工種）の取扱について

- 1 施工内容が類似し品質や費用が同等と判断できる場合は、類似工種として適用し施工できるものとする。
- 2 類似工種の適用が困難な工種を施工する場合は、類似している契約工種に数量換算することができる。※小数点以下2位（3位切り捨て）

換算数量＝{特殊工種単価÷類似している設計工種単価}×施工数量

## **安全管理**

- 1 施工中は交通誘導警備員を適切に配置し、工事区域の沿線住民や一般の歩行者及び、通行車両に十分な注意を払い、支障が出ないよう安全の確保に努めること。また、やむを得ず開口部や段差などを残して交通開放をする場合は、養生や段差すり付け等を行い、注意看板や保安灯等を設置し、工事区域内の安全を確保すること。
- 2 施工中、万一事故等が発生したときは速やかに適切な措置をとり、監督員に報告しなければならない。
- 3 工事施工に際しては、施工日程が決定後速やかに土地所有者及び関係住民に対し、お知らせ等を配布して、作業予定や方法等の周知を充分に行い、円滑な工事の進捗を図ること。また、出入口等に段差が生じる場合は、事前に地権者及び、利用者に充分に説明を行い、承諾を得てから施工に着手すること。
- 4 工事の施工時は監督員から貸与された所轄する警察の道路工事等協議書の写し携帯し、その内容を遵守すること。

## **関係書類**

- 1 受注者は、指示部分の業務完了時には関係書類を提出しなければならない。
- 2 受注者は、本契約完了時には業務総括集計書を提出するものとする。

## **施工数量の数値基準について**

- 1 箇所別施工数量は小数点以下2位（3位切捨て）とする。
- 2 総施工数量は小数点以下1位（2位切捨て）とする。

## **疑義の解決**

- 1 その他、設計図書、仕様書等に定めのない事項並びに疑義については速やかに監督員と協議し、その指示によらなければならない。

(別表) 工事種類

No.	工 種	種 別
1	人力掘削(床掘)	
2	機械掘削積込	バックホウ0.28m <sup>3</sup>
3	再生砂埋戻し	バックホウ0.28m <sup>3</sup> ,機械投入・タンパ締固
4	残土処理工	市指定処分2tタンパ運搬(人力積込)
5	残土処理工	市指定処分4tタンパ運搬(機械積込)
6	舗装版切断工	切断厚15cm以下,濁水処理(2t)含む
7	舗装版取壊し工(人力)	人力取壊し,40mm<t≤100mm
8	舗装版取壊し工	バックホウ0.28m <sup>3</sup> ,機械取壊し
9	コンクリート取壊し工(無筋)	人力施工,廃材処理含む
10	廃材処理工2t(人力積込)As	アスファルト殻,2tタンパ(人力積込)
11	廃材処理工4t(機械積込)As	アスファルト殻,4tタンパ(機械積込)
12	廃材処理工2t(人力積込)路盤	路盤材,2tタンパ(人力積込)
13	廃材処理工4t(機械積込)路盤	路盤材,4tタンパ(機械積込)
14	廃材処理工2t(人力積込)二次	コンクリート二次製品,2tタンパ(人力積込)
15	不陸整正工(人力+小型バックホウ)	補足材無,人力掘削,振動ローラー締固め
16	下層路盤工(RC-40),t=20cm	RC-40,t=20cm,小規模
17	上層路盤工(RM-40),t=15cm	RM-40,t=15cm,小規模
18	切削オーバーレイ工(密改Ⅱ),t=5cm	密粒(20)改質Ⅱ型5cm,切削5cm,廃材処理含む,摺付無し
19	舗装打換工(表)4(不)3	再生密粒度(13)4cm,不陸整正工(RM-40)3cm,小型車,廃材処理含む
20	舗装打換工(表)5(不)3	再生密粒度(13)5cm,不陸整正工(RM-40)3cm,廃材処理含む
21	舗装打換工(表)5(不)3,小型	再生密粒度(13)5cm,不陸整正工(RM-40)3cm,小型車,廃材処理含む
22	車道舗装工(再密),t=5cm,人力	再生密粒度(13)5cm,人力施工,プライムコート
23	舗装目地設置工	成型目地材設置
24	L型側溝布設替え工	L型(300A)既存基礎利用,据付撤去
25	LU側溝用L型布設替え工	LU300用,据付撤去
26	U型側溝設置工	240用
27	甲蓋架渡工	二種甲蓋,240用
28	現場打甲蓋工	側溝用埋設型枠300用,D13,早強24-8
29	L型側溝設置工	L300A,土工有
30	LU側溝設置工	LU300用,土工有
31	LU縁塊設置工	LU300用,土工有
32	横断グレーチング側溝設置工	240用,土工有
33	A・B雨水樹工	土工有
34	雨水樹等縁塊布設替え工	縁塊交換
35	取付管布設工	Φ200,5箇所未満,3m未満補正有
36	樹接続工	
37	区画線設置工(実線15cm,白)	溶融式
38	区画線設置工(セブラ30cm,白)	溶融式
39	区画線設置工(セブラ45cm,白)	溶融式
40	区画線設置工(矢印記号文字,白)	溶融式
41	区画線設置工(矢印記号文字,黄)	溶融式
42	溶融噴射式カラー舗装	100m <sup>2</sup> 未満(材工共)
43	人孔蓋調整工	事前調整 AS厚5cm、無収縮モルタル使用、調整リング有
44	グラウトマンホールT-25	製品購入費のみ
45	交通誘導警備員	交通誘導警備員B,昼間
46	路面切削機運搬	往復分

## 週休 2 日工事に関する特記仕様書【発注者指定方式】

(趣旨)

第 1 条 本仕様書は、工事現場において週休 2 日を確保した工事(以下「週休 2 日工事」という。)を実施するために必要な事項を定めるもの。

(工事現場における週休 2 日)

第 2 条 工事現場における週休 2 日とは、一週間のうち日曜日及び土曜日を現場の閉所日(以下「休工日」という。)とすることをいう。ただし、休工日は発注者との協議により、一週間のうち任意の 2 日間とすることができるものとする。

2 前項の任意の 2 日間は、予め曜日を定めるものとする。

(実施期間)

第 3 条 実施期間は、指示による指示期間とする。ただし、次に掲げる期間又は日は実施期間に含めないものとする。

(1) 夏季休暇

(2) 年末年始休暇

(3) 国民の祝日(国民の祝日に関する法律(昭和 23 年法律第 178 号)に規定する休日(以下「祝日」という。))

(4) 工事の全部の施工を一時中止している期間

(5) 工場製作品の製作期間で現場を閉所している期間

(6) 休工日以外の現場の閉所日

(7) その他、発注者と協議し、実施期間に含めないとする期間

2 週休 2 日の確保を事由にした指示期間の変更は行わない。

(実施方法)

第 4 条 実施期間中の休工日においては次のとおりとする。

(1) 現場作業、書類の作成及び整理等、当該工事に関する作業を行わないこととする。

(2) 下請けを含む労働者に対し、休日を取得し、事務作業や他現場での作業を行わないよう指導する。

2 受注者は、次に掲げる理由により休工日に作業を行う必要が生じた場合は、事前に発注者にその理由を報告し、休工日を別の日に振り替えること

ができる。ただし、休工日を起算日として前後 2 週間を超えて振り替える場合は、休工日に含めないものとする。

(1) 第三者への損害及び生活環境への影響等の解決に対応するため

(2) 現場特性に対応するため

(3) 雨天等天候の理由により休工日以外の日を休工としたため

3 受注者は、前月の休工日の取得実績(以下「取得実績」という。)を休工日取得実績書(様式 1)により当月の 15 日までに発注者に報告する。

4 受注者は、次に掲げる書面により工事完成予定日の 3 週間前までに発注者に報告する。

(1) 前項に規定する取得実績の報告を行っていない取得実績及び工事完成予定日までの休工日取得見込を記載した休工日取得実績書(様式 1)

(2) 前項及び第 1 号の取得実績並びに前号の取得見込その他必要事項を記載した週休 2 日工事实績報告書(様式 2)

5 受注者は、指示ごとの工事完成届の提出とあわせ、前項第 3 号に規定する週休 2 日工事实績報告書(様式 2)の作成日の翌日から工事完成日までの取得実績を休工日取得実績書(様式 1)により発注者に報告する。

6 受注者は、週休 2 日工事を実施する場合には、現場内にその旨を周知する掲示物を掲載する。

記載内容(例) 用紙は A3 以上とする

### 週休 2 日工事

この工事では、建設業の働き方改革を推進するため、週休 2 日を確保した工事の施工に取り組んでいます。

受注者 株式会社□□建設

7 受注者は、第 3 項から第 5 項までの規定によらず、指示期間中の取得実績の報告を指示ごとの完成予定日までに週休 2 日工事实績等報告書(様式 2)による報告に代えることができる。

(達成状況)

第 5 条 週休 2 日の達成状況は、指示毎に次式を用いて算出した月単位の現場閉所率により、別表第 1 のとおりとする。なお、式中の「各月の対象日

数」は、各月の第3条に定める期間とする。また、第4条第2項の規定による振り替え後の休工日が前月又は次月となる場合でも当月の休工日とする。

$$\text{月単位の現場閉所率} = \frac{\text{各月の休工日}}{\text{各月の対象日数}}$$

(工事評価)

第6条 前条の達成状況が4週8休となる場合、工事評価にて評価をする。

2 発注者は、受注者が休工日の確保を出来なかった場合、そのことによる改善指示及び工事評価における減点等のペナルティーを科さないものとする。

3 工事評価を行わない工事については、第1項は適用しない。

(費用の計上)

第7条 本工事は、設計単価に4週8休を達成した場合の費用を計上しているが、達成状況が4週8休に満たない場合は、契約工種を数量換算することにより4週8休を達成した場合の費用を減額する。

(費用の算定方法)

第8条 週休2日の取得に要する費用の算定方法は次のとおりとする。

(1) 別表第2の補正対象に、達成状況に応じた補正係数を乗じて補正する。

(2) 土木工事標準単価及び市場単価は別表第3に定める達成状況に応じた補正係数を乗じて補正する。

附 則

この特記仕様書は、令和6年7月1日から適用する。

別表第1(第5条関係)

達成状況	月単位の現場閉所率
4週8休	全ての月で28.5%以上

別表第2(第8条関係)

補正対象	達成状況に応じた補正係数
	月単位
労務費	1.04
機械経費(賃料)	1.02
共通仮設費(率分)	1.03
現場管理費(率分)	1.05

※労務費のうち工場製作工に関する労務単価（製作工（橋梁）（週休2日補正の対象外）及び橋りょう塗装工（週休2日補正の対象外））及び設計業務委託等技術者単価（理事・技師長、主任技師、技師（A）、技師（B）、技師（C）、技術員、主任技術者、製図工（図工）、地質調査技師、主任地質調査員、地質調査員、測量主任技師、測量技師、測量助手、操縦士、整備士、撮影士、撮影助手、測量補助員及び測量船操縦士）は、補正の対象外

別表第3（第8条関係）

土木工事標準単価

名称	区分	達成状況に応じた補正係数
		月単位
区画線工		1.04
高視認性区画線工		1.04
排水構造物工		1.04
コンクリートブロック積工		1.04
橋梁塗装工		1.03
構造物取壊工	機械	1.03
	人力	1.04

市場単価

名 称	区 分	達成状況に応じた補正係 数
		月 単 位
鉄筋工		1.04
ガス圧接工		1.03
インターロッキング ブロック工	設置	1.01
	撤去	1.04
防護柵設置工 (ガードレール)	設置	1.01
	撤去	1.04
防護柵設置工 (ガードパイプ)	設置	1.01
	撤去	1.04
防護柵設置工 (横断・転落防止柵)	設置	1.04
	撤去	1.04
防護柵設置工(落石防護柵)		1.01
防護柵設置工(落石防止網)		1.02
道路標識設置工	設置	1.01
	撤去・ 移設	1.03
道路附属物設置工	設置	1.01
	撤去	1.04
法面工		1.02
吹付砕工		1.03
鉄筋挿入工(ロックボルト工)		1.03
道路植栽工	植樹	1.04
	剪定	1.04
公園植栽工		1.04
橋梁用伸縮継手装置設置工		1.02
橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工		1.04

橋面防水工		1.01
薄層カラー舗装工		1.01
グルーピング工		1.01
軟弱地盤処理工		1.02
コンクリート表面処理工 (ウォータージェット工)		1.01

※下水道用設計標準歩掛表の市場単価は、下水道用設計標準歩掛表の補正係数を適用する。

(様式1)

令和 年 月 日

相模原市長 宛

所在地  
受注者 名 称  
代 表

休工日取得実績書

工事名	
工 期	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで

令和 年 月分

日	曜日	休工日	備考	日	曜日	休工日	備考
1				1 7			
2				1 8			
3				1 9			
4				2 0			
5				2 1			
6				2 2			
7				2 3			
8				2 4			
9				2 5			
1 0				2 6			
1 1				2 7			
1 2				2 8			
1 3				2 9			
1 4				3 0			
1 5				3 1			
1 6							

当月の土曜日・日曜日の日数	当月の休工日
日	日

現場閉所率 =  $\frac{\text{当月の休工日}}{\text{月の日数} - \text{祝日等の実施期間に含めない日数}}$  =  $\frac{\text{日}}{\text{日}}$   
= %

※備考欄には、休工日を取得できなかった理由及び振替日を記入してください

※現場閉所率が28.5%に満たないが当月の土曜日・日曜日の日数以上に休工日を取得している場合、月単位の現場閉所率を達成しているものとみなす。

※当月に該当する実施期間が短い等の理由により休工日が発生しない場合には、現場閉所率の算出は不要です。

(様式2)

令和      年      月      日

相模原市長    宛

所在地

受注者      名    称

代    表

週休2日工事実績報告書

週休2日工事の実績について、次のとおり報告します。

工事名			
年月	達成状況	年月	達成状況
年      月		年      月	
年      月		年      月	
年      月		年      月	
年      月		年      月	
年      月		年      月	
年      月		年      月	
年      月		年      月	
年      月		年      月	
年      月		年      月	
年      月		年      月	
年      月		年      月	
年      月		年      月	

※達成状況の欄には、各月に提出した休工日取得実績書の現場閉所率が28.5%以上又は現場閉所率が28.5%に満たないが当月の土曜日・日曜日の日数以上に休工日を取得している場合には「○」、現場閉所率が28.5%に満たない場合には「×」、実施期間が短い等の理由により休工日が発生しなかった場合は現場閉所率の欄を「－」と記載する。

## 相模原市ウィークリースタンス特記仕様書

### (目的)

第1条 労働時間の上限規制やワークライフバランスの推進などの働き方改革を踏まえ、公共工事及び公共工事に係る委託業務を円滑かつ効率的に進めるために、一週間における受発注者間相互のルールやスタンスなどを目標として定め、計画的に履行することにより労働環境の改善を行い、工事目的物及び成果品の品質確保・向上及び担い手の育成・確保を図る。

### (取組の内容)

第2条 発注者は、以下の項目を例として受注者と取り組む内容を確認及び調整の上、設定する。

- (1) 月曜日（休日明け）を依頼の期限日としない
- (2) 水曜日は定時の帰宅に心掛ける
- (3) 土・日曜日に休暇が取れるよう金曜日には依頼しない
- (4) 昼休みや午後5時以降の打合せをしない
- (5) 定時間際、定時後の依頼、打合せをしない
- (6) 16時以降の現地立会を行わない
- (7) 作業内容に見合った作業期間を確保する
- (8) その他、任意に設定する

### (運用方法)

第3条 発注者は契約後の初回打合せ時に、前条各号の内容について受注者と取り組む内容を確認し設定する。

2 受注者は前項の規定により設定した内容を施工計画書又は業務計画書に記載する。

### 附 則

この仕様書は、令和6年7月1日から施行する。

## 土木工事仕様書等一覧

本委託において適用する仕様書等は相模原市が発行した次のものです。

※市ホームページを参照

土木工事共通仕様書	平成 25 年 4 月改定
土木工事共通特記仕様書	令和6年7月改訂
土木工事施工管理基準	平成 26 年 4 月改定
土木工事写真管理基準	平成 26 年 4 月改定
道路標準構造図	令和6年 4 月改訂
下水道設計指針	令和5年4月改訂
下水道標準図	令和 2 年 4 月改訂

令和7年3月現在